

作成日 2026 年 7 月 9 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：早期声門癌に対する三次元原体照射と強度変調放射線治療の治療成績：多施設後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2013 年 1 月から 2023 年 12 月までに当院あるいは共同研究機関にて早期声門癌に対する放射線治療を受けられた方

2. 研究期間

研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2026 年 8 月 1 日

提供開始(予定)日：該当なし

4. 研究目的

早期声門癌に対する根治的放射線治療では三次元原体照射を用いた短形の照射野の 2 門照射が一般的に用いられていますが、近年の放射線治療技術の進歩により強度変調放射線治療 (IMRT) が用いられるようになってきており、従来の三次元原体照射と同様の局所制御率であり、長期的な有害事象が低減できる可能性があることが報告されていますが、多施設で比較した報告は少ないのが現状です。茨城県内で早期喉頭癌に対する根治的放射線治療を行った中で、従来の照射方法と強度変調放射線で有効性や安全性に違いが無いか調べることを目的とします。

5. 研究方法

本研究は、早期声門癌に対する放射線治療を行った方の診療情報を用いる観察研究です。

研究のために新たな治療や検査を行うことはありません。

診療記録から、治療内容や治療後の経過、副作用の有無などの情報を収集し、有効性や安全性について解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、新たに試料（血液や組織など）を採取することはありません。

通常の診療の過程で得られた、以下のような診療情報を研究に用います。

- ・年齢、性別などの基本情報
- ・放射線治療の内容（治療方法、線量など）
- ・治療後の経過
- ・副作用の有無や程度

これらの情報は、診療記録から取得され、研究目的以外に使用されることはありません。

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

筑波大学附属病院 放射線腫瘍科 新津光・斎藤高
茨城県立中央病院 放射線治療科 奥村敏之
水戸協同病院 耳鼻科 秋月浩光

10. 利益相反（企業等との利害関係）について ありません。

11. 本研究への参加を希望されない場合

（記載例）患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

12. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：水戸協同病院放射線科 新津光
住所：〒310-0015 茨城県水戸市宮町 3-2-7
電話：029-231-2371（対応可能時間：平日 9:00～17:00）

当院の研究責任者：水戸協同病院耳鼻科 秋月浩光
研究代表者；筑波大学附属病院放射線腫瘍科 櫻井英幸